

解析学特別演習 I のレポートについて

1997 年 1 月 16 日
河東泰之

各門 30 点の 150 点満点でつけました。50 点以上が合格です。提出者 10 名中、下記の 8 名が合格です。

60507, 60509, 60517, 60521, 60538, 60541, 50503, 50506

不合格の人は来年度また履修してください。レポートは事務室で返却します。以下に各問のごく簡単な解説をつけます。

[1] $0 \leq k \leq 2^n - 1$ とすべきところを書き違えました。すみません。しかし、このためにできなくなったという人はいなかったはずで、証明そのものはよくあるものです。

[2] 一般の測度空間でやったことを数列でやるだけです。

[3] Fourier 変換を使えば一発ですが、普通の Lebesgue 積分の話でも順番にやればそんなに難しくありません。

[4] Support が遠ざかりながら大きくなるような関数を作れば簡単です。

[5] これもむずかしくありませんが、 $f(x)$ が正であるかのようにした人がかなりいました。それは大幅減点です。